



KIDS
DESIGN
AWARD
2010

【報道関係各位】

2010年8月3日

子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン、創造性と未来を拓くデザイン、そして子どもたちを産み育てやすいデザインの顕彰制度

『第4回キッズデザイン賞』 上位賞受賞作品一覧

最優秀賞「経済産業大臣賞」及び「少子化対策担当大臣賞」、
優秀賞・審査委員長特別賞・TEPIA賞

キッズデザイン協議会(内閣府認証NPO、本部:東京都文京区、会長:和田勇)は、子どもたちの安全・安心と健やかな成長発達に役立つデザインを顕彰する『第4回キッズデザイン賞』受賞作品185点の中から、より優れた作品として、最優秀賞にあたる「経済産業大臣賞」<4点>と「少子化対策担当大臣賞」<2点>、「優秀賞」<12点>、「審査委員長特別賞」<6点>、そして審査過程で新たに設けられた「TEPIA賞」<1点>を決定しました。

最優秀賞となる「経済産業大臣賞」には、“子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン”から

「キッズセーフティ部門」より、日本人の子ども頭のサイズに関する緻密なリサーチによって事故予防に対する強い姿勢を打ち出したヘルメット「オージーケーカブト チャイルドメットシリーズ」(株式会社オージーケーカブト)、

「ユニバサルセーフティ部門」より、ふってもたおれてもこぼれない、そのまま飲めるシリコン製キャップ「たおれてもこぼれない『Kissシリーズ』」(有限会社アイ・シー・アイデザイン研究所)、

また、“子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン”から、

「フューチャーアクション部門」より、「子ども目線で世界を見る」という切り口でキッズデザイン開発の視点を構築したワークショップ「プレイフル・デザイン・スタジオ こどもから学ぶ・おとなが変わる」(大阪府産業デザインセンター / 積水ハウス株式会社 / 大和ハウス工業株式会社 / パナソニック電工株式会社 / 株式会社ジャクエツ環境事業 / NPO法人GIS総合研究所)

「フューチャープロダクツ部門」より、「理科離れ」が問われている子どもたちに対し、科学技術への興味や関心を持たせるために開発された「卓上電子顕微鏡」(株式会社日立ハイテクノロジーズ)

の4点が受賞しました。

同じく最優秀賞にあたる「少子化対策担当大臣賞」には、“子どもたちを産み育てやすいデザイン”から、

「ソーシャルキッズサポート部門」より、鉄道会社ならではの子育て支援として、駅から概ね5分のアクセスに保育園を開設する「JR東日本の子育て支援プロジェクト『駅型保育園』」(東日本旅客鉄道株式会社)

「ソーシャルキッズプロダクツ部門」より、子連れでの外出時の作業支援の視点から、駅や公共施設、商業施設向けに開発された「お子様連れ配慮商品 ベビーシート・ベビーチェア・フィッティングボード」(TOTO株式会社)

の2点が受賞しました。この他、「優秀賞」及び「審査委員長特別賞」、「TEPIA賞」を19作品が受賞しています。

「上位賞受賞作品一覧」及び受賞作品の概要と審査評は次頁からの通りです。

報道関係の皆様方におかれましては、ご配慮の程宜しくお願い致します。

本資料に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

『第4回キッズデザイン賞』広報事務局(ランドジャポン内) 担当:東(アズマ)・千葉 Tel:03-5408-1521 / Fax:03-5408-1522

『第4回キッズデザイン賞』上位賞 受賞作品一覧



部門	品目名	応募者・応募団体名	分野
子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン			
経済産業大臣賞（最優秀賞）			
キッズセーフティ部門	オージーケーカブト チャイルドメットシリーズ	株式会社オージーケーカブト	商品デザイン
ユニバーサルセーフティ部門	たおれてもこぼれない!Kissシリーズ	有限会社アイ・シー・アイデザイン研究所	商品デザイン
優秀賞			
キッズセーフティ部門	JQ遊具安全管理システム	株式会社ジャクエツ	商品デザイン
キッズセーフティ部門	子どもの命・安全を守る地域貢献活動 「地域安全マップづくり教室」	明治安田生命保険相互会社	コミュニケーションデザイン
ユニバーサルセーフティ部門	AMO1 エアマルチブライアー	ダイソン株式会社	商品デザイン
ユニバーサルセーフティ部門	子供に対するライターの安全対策	東京都生活文化局	リサーチ
審査委員長特別賞			
キッズセーフティ部門	オリエンタルホテル 東京ベイ 11F客室 ベビーズスイート	オリエンタルホテル 東京ベイ	建築・空間デザイン
ユニバーサルセーフティ部門	家庭用温水ラジエータ「クリアウォーム」	東京ガス株式会社 / 三菱樹脂株式会社	商品デザイン
子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン			
経済産業大臣賞（最優秀賞）			
フューチャーアクション部門	プレイフル・デザイン・スタジオ こどもから学ぶ・おとなが変わる	大阪府産業デザインセンター / 積水ハウス株式会社 / 大和ハウス工業株式会社 / パナソニック電気株式会社 / 株式会社ジャクエツ環境事業 / NPO法人GIS総合研究所	リサーチ
フューチャープロダクツ部門	卓上電子顕微鏡	株式会社 日立ハイテク / ロジーズ	商品デザイン
優秀賞			
フューチャーアクション部門	あんぜんパワーアップセミナー	うさぎママのパトロール教室 / RoMT (青年団リンク) / あなざーわーくす	コミュニケーションデザイン
フューチャーアクション部門	日本初となる子供向けスポーツ紙「スポニチジュニア」	株式会社スポーツニッポン新聞社	コミュニケーションデザイン
フューチャープロダクツ部門	西武学園文庫幼稚園運営プロジェクト	鹿島建設株式会社	建築・空間デザイン
フューチャープロダクツ部門	サステナブル・デザイン・ラボラトリー (Sustainable Design Laboratory)	積水ハウス株式会社	建築・空間デザイン
審査委員長特別賞			
フューチャーアクション部門	CAMPすいそく・かいぞく・図鑑ワークショップ	株式会社CSKホールディングス	コミュニケーションデザイン
フューチャープロダクツ部門	創造性と想像性を刺激する知育玩具「nocillsシリーズ」	有限会社アイ・シー・アイデザイン研究所 / 錦城讀撰株式会社	商品デザイン
子どもたちを産み育てやすいデザイン			
少子化対策担当大臣賞（最優秀賞）			
ソーシャルキッズサポート部門	JR東日本の子育て支援プロジェクト「駅型保育園」	東日本旅客鉄道株式会社	コミュニケーションデザイン
ソーシャルキッズプロダクツ部門	お子様連れ配慮商品 ベビーベシート (品番:YKA25) TOTO株式会社 東京工業大学 安田幸一 ベビーチェア (品番:YKA15) TOTO株式会社 東京工業大学 安田幸一 フィッティングボード (品番:YKA40) TOTO株式会社	TOTO株式会社	商品デザイン
優秀賞			
ソーシャルキッズサポート部門	こころタクシー	こころタクシー (茂呂運送株式会社)	商品デザイン
ソーシャルキッズサポート部門	アイチケット	アイチケット株式会社	コミュニケーションデザイン
ソーシャルキッズプロダクツ部門	ドクターベック哺乳びん ブレイン	株式会社ズームティー	商品デザイン
ソーシャルキッズプロダクツ部門	長岡市子育ての駅「てくてく」+千秋が原南公園+信濃川桜づつみ遊歩道	長岡造形大学 / 株式会社長建設計事務所 / 株式会社グリーンシグマ	建築・空間デザイン
審査委員長特別賞			
ソーシャルキッズサポート部門	～ダイワハウスの子育て応援～ 'ダイワハウス版こども手当'	大和ハウス工業株式会社	コミュニケーションデザイン
ソーシャルキッズプロダクツ部門	Zigo Leader (ジーゴリーダー)	NicoRide (ニコライド)	商品デザイン
機械産業記念事業財団奨励賞			
TEPIA賞 1点			
ユニバーサルセーフティ部門	マルチスライスCTシステム SCENARIO(シナリア)	株式会社 日立メディコ	商品デザイン

キッズセーフティ部門 経済産業大臣賞

～子どもを対象にした安全・安心に寄与する製品・施設・サービス・研究などの中で最も優れたもの～

作品名 : オージーケーカプト チャイルドメットシリーズ (受賞番号:100288a1)

企業・団体名 : 株式会社オージーケーカプト

《開発の考え方》

幅広い年齢層のお子様の頭を自転車事故から守るため、産総研との共同研究により得られた子供の頭の寸法データと、衝撃吸収性の研究結果をもとにラインナップを展開しております。また、店頭で簡単に最適なヘルメットを選択できるサイズゲージを考案し、より安全にヘルメットを使用していただけるよう提案してまいります。



《仕様》

- ・日本人の頭部形状に合わせた設計
- ・豊富なサイズ・カラーバリエーション
- ・全モデルSG規格取得の安全設計
- ・幅広いラインナップの中から最適なモデルを選べるサイズゲージ



《審査評》

日本人の子どもの頭のサイズを精緻にリサーチし、年齢ごと、体格ごとの子どもの頭のサイズにフィットするための計測ツールを標準化するなど、事故予防に対する姿勢が強く感じられる製品である。サイズごとにテクスチャーやカラーリングを変えるなど使い手の関心をそそる工夫も好感が持てる。

ユニバーサルセーフティ部門 経済産業大臣賞

～大人を含む一般生活者全般を対象にした安全・安心に寄与する製品・施設・サービス・研究などの中で、子ども視点の反映が最も優れたもの～

作品名 : たおれてもこぼれない「Kissシリーズ」(受賞番号:100147a2)

企業・団体名 : 有限会社アイ・シー・アイデザイン研究所

《開発の考え方》

ふってもたおれてもこぼれない、そのまま飲めるシリコン製キャップ。
軽く噛むと飲めるので、1歳頃から利用できます。セットははめるだけ、くりと返してすみずみまで洗え、部品の面倒な組立もなく、煮沸消毒も可能と衛生面にも配慮。こぼさないように気をつけて生活しているさまざまなシーンで使えます。

《仕様》

コップ用(口外径75～80mm対応)、ペットボトル用、ウォーターボトルの3種類、
色:ナチュラル、ピンク、イエロー、グリーン、ブルー



《審査評》

ペットボトルなどへの装着によって楽な姿勢で飲むことができる形状、持ち歩きたくなるカラーリングなどトータルなデザインに優れた製品であることを評価した。一人飲みに慣れ始めた子どもを始め、高齢者の誤嚥防止などにもつながるユニバーサルデザインを実現している。

キッズセーフティ部門 優秀賞

作品名 : JQ遊具安全管理システム (受賞番号:100070a1)

企業・団体名 : 株式会社ジャクエツ

《開発の考え方》

遊具を設置してから廃棄するまでの長期間、安全に使用するには細かなメンテナンスが不可欠です。専門的な知識がなくても、その判断を正しく行う為、部品の劣化時期の目安を設定し、客観的な判断ができる方法を考えました。

遊具事故を未然に防ぎ、こども達の安全を確保する為に、顧客・当社との両方で安全管理を行います。



《仕様》

QRコード 顧客は遊具に取り付けたQRコードを携帯電話で読み取ることで、安全に関する情報を得られます。

遊具顧客管理システム 当社の顧客遊具データベースを活用し、部品交換・修繕時期の案内を行います。

《審査評》

現地現物確認や目視も重要だが、既存の遊具における事故防止のための基本的な取り組みである点を高く評価した。遊具業界のスタンダード化を目指すべきシステムである。

キッズセーフティ部門 優秀賞

作品名 : 子どもの命・安全を守る地域貢献活動「地域安全マップづくり教室」

(受賞番号:100142c1)

企業・団体名 : 明治安田生命保険相互会社

《開発の考え方》

各地で防犯対策がなされていますが、子どもが被害者となる痛ましい事件はあとを絶ちません。

子どもの安全を守るために出来ることはないか -。

そんな思いから「地域安全マップづくり教室」を始めました。

立正大学小宮教授の指導の下、子どもたちが自分で考え、

未来の危険から身を守る力を育みたいと願い、活動を続けています。



《審査評》

安全マップづくりという行為を通じて、見過ごしがちな自分の住む街の細部を、子供たちの参画を通じて知ることができる意義ある活動である。様々な社会学習への展開の可能性を感じさせる。

子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン

ユニバーサルセーフティ部門 優秀賞

作品名 : AMO1 エアマルチプライアー (受賞番号:100312a2)

企業・団体名 : ダイソン株式会社

《開発の考え方》

長時間扇風機の風に直接あたっていると、子どもでもその風を不快に感じます。ダイソン独自のテクノロジーによりムラのないスムーズな風を生み出します。子どもは好奇心で回転する羽根を触りたがりますが、エアマルチプライアーは羽根がないため安全です。本体土台部分にモーターがあるため、重心が低く倒れにくくなっています。羽根がないためお手入れが簡単で常に清潔に保つことができます。



《仕様》

<30cmタイプ> 本体サイズ: H547xW356xD155 mm、重量: 1.78kg、消費電力: 40W

<25cmタイプ> 本体サイズ: H497xW345xD155 mm、重量: 1.72kg、消費電力: 40W

《審査評》

羽根そのものをなくしてしまうという逆転の発想、風を面的に送るという機能性、独特の目を引く形状、そして省エネ性など、家電製品の新たな展開を感じさせる秀逸なデザイン。従来のデザインに安全対策を施すアプローチへ一石を投じる開発姿勢に敬意を表する。

ユニバーサルセーフティ部門 優秀賞

作品名 : 子供に対するライターへの安全対策 (受賞番号:100002d2)

企業・団体名 : 東京都生活文化局

《開発の考え方》

東京都商品等安全対策協議会では火災の実態や海外規制状況に基づき協議を行い、子供に対するライターの安全対策に係る提言をとりまとめた。提言に基づき、都は、国や事業者への提案・要望、消費者への注意喚起を行った。これを受けて、国は法規制化に着手、事業者はライターの安全対策キャンペーン等を展開している。



《審査評》

社会的課題解決にいち早く取り組み、チャイルドレジスタンスへの対応を提言し、標準化につながった好例である。事故状況から問題点の提起、海外事例と国内事例といった一連の流れにおいて基本的なエビデンスが明確である点も評価できる。

子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン

キッズセーフティ部門 審査委員長特別賞

作品名 : オリエンタルホテル 東京ベイ 11F客室 ベビーススイート (受賞番号101007b1)
企業・団体名 : オリエンタルホテル 東京ベイ

《開発の考え方》

本客室は0～3才の子どもを持つ母親の声から生まれたホテル業界初のベビー向けフロアです。小さな子どもがいても快適に旅行を楽しみたいとの母親の声に応えるため、「子どもの安全面・衛生面の配慮」「便利に快適に過ごせる機能」「家族でいる幸せ、非日常を感じられる雰囲気があること」をコンセプトに開発されました。



《仕様》

規模: ホテル11階部分 客室全51室、フロント・ロビー 1室
面積: 22㎡(6室)～42㎡(11室)

《審査評》

子どもの安全へ特化したホテル客室という、これまでありそうでなかった取り組みを評価した。宿泊の際に意識が高揚しがちな子どもたちへの、さりげない安全への配慮を設計することで旅をさらに楽しめるものにしてくれるはずである。

ユニバーサルセーフティ部門 審査委員長特別賞

作品名 : 家庭用温水ラジエータ「クリアウォーム」 (受賞番号: 100216a2)
企業・団体名 : 東京ガス株式会社 / 三菱樹脂株式会社

《開発の考え方》

ラジエータは赤外線と自然対流でやさしく温める暖房器。金属製が主流だが、薄型で透明なポリカーボネートパネルを採用することで、「意匠性に優れインテリアとしても住まいに馴染む / 表面温度が抑えられ、やけどしにくい / 間仕切りとして使用しても家族の気配を感じられる」、等を実現。誰でも安心して使えるようになった。



《仕様》

シングルパネルタイプ 370W (2～3畳向け)
2連パネルタイプ 640W (4～6畳向け)
3連パネルタイプ 820W (6～8畳向け)

《審査評》

既存の空間にも設置でき、安全性と意匠性の両立を実現した機器である。輻射熱によるやさしい暖房は繊細な体温調節を必要とする子どもや高齢者にも適しており、住まいの負荷に合わせた熱利用の最適化を社会啓発する意義も大きい。

フューチャーアクション部門 経済産業大臣賞

～子どもの健全な育成、五感や感性の発達に寄与するサービス、ワークショップ、CSR、研究など活動、
ソフトを中心としたもののなかで最も優れたもの～

作品名 : プレイフル・デザイン・スタジオ こどもから学ぶ・おとなが変わる

(受賞番号:100231d3)

企業・団体名 : 大阪府産業デザインセンター / 積水ハウス株式会社 /
大和ハウス工業株式会社 / パナソニック電気株式会社 /
株式会社ジャクエツ環境事業 / NPO法人GIS総合研究所

《開発の考え方》

こどもOS研究会では、こども参加のワークショップ(プレイフル・デザイン・スタジオ)を通じて、こどもに特徴的な行為や思考などの振る舞い調査を実施し、こどもから学ぶデザイン創造を機軸に、ものづくりに携わるクリエイティブデザイン人材育成のための、行動観察に基づくデザイン発想法の構築を行いました。



《審査評》

「子ども目線で世界を見る」という切り口でキッズデザイン開発の視点をパターンランゲージ化した斬新かつ意欲的な取り組みである。美術教育のみに終止していた我が国において、デザイン教育のOSを構築した意義は大きく、キッズデザインの普及啓発の大きな力になってくれることを期待する。

フューチャープロダクツ部門 経済産業大臣賞

～子どもの健全な育成、五感や感性の発達に寄与する製品、施設などのハードを中心としたものの中で最も優れたもの～

作品名 : 卓上電子顕微鏡 (受賞番号:100287a4)

企業・団体名 : 株式会社 日立ハイテクノロジーズ

《開発の考え方》

小・中学校などの教育現場や医療機関・民間企業において、電子顕微鏡を初めて使うユーザーでも手軽にミクロの世界を見ることが出来る、「誰にでも使いやすい電子顕微鏡」をコンセプトに開発した。「理科離れ」が問われている子どもたちに対し、科学技術への興味や関心を持たせるためのきっかけ作りにも貢献する製品である。

《仕様》

本製品は以下の3点において従来製品を進化させた。

- 1.小型軽量化:設置面積約20%、本体質量約25%削減
- 2.観察倍率の拡張:従来の1万倍 3万倍
- 3.外観:イメージを刷新し、安定感・高品質感のあるデザイン



《審査評》

もともと高額な科学機器ではあるが、技術と機能、価格面を見事に両立させた開発姿勢に共感する。子どもたちの理科離れ・科学離れが言われて久しいが、科学する心を啓発するこうした機器が今後も広がっていくことを期待している。

子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン

フューチャーアクション部門 優秀賞

作品名 : あんぜんパワーアップセミナー (受賞番号:100025c3)

企業・団体名 : うさぎママのパトロール教室 / RoMT(青年団リンク) / あなざーわーくす

《開発の考え方》

子どもたちがもつ『身をまもる能力』を引き出すことを目的としたワークショップ形式の安全教室です。プログラムの所要時間は約1時間。子どもたちは順々に移動しながら安全のコツが含まれた4つのゲームをおこないます。身体や声をつかって楽しみながら安全に役立つ能力に自ら気づいていきます。



《審査評》

有事の際にも「大きな声を出す」「きちんと周囲の声を聞く」といった子どもの「からだ育ち」を支援する社会的に重要な取り組みである点を高く評価した。体を使った当たり前ができない今の子どもの現状を見据え、生きる力を育むためのワークショップである。

フューチャーアクション部門 優秀賞

作品名 : 日本初となる子供向けスポーツ紙「スポニチジュニア」 (受賞番号:101006c3)

企業・団体名 : 株式会社スポーツニッポン新聞社

《開発の考え方》

子供たちへのアンケートで「将来の夢」を聞けば、男の子でスポーツ選手、女の子で芸能人やタレントなどが上位にあげられます。そのいずれもがスポーツ紙(スポニチ)が扱えるコンテンツ。

子供たちが興味を抱くコンテンツを正面から扱えば、必ず手にとって読んでもらえる商品が提供できると信じて開発に着手しました。



《審査評》

スポーツ新聞という媒体特性を活かしつつ、コンテンツの枠を広げたメッセージ性、子どもの興味・関心を高める工夫に溢れた、新聞社ならではのCSR活動である点を高く評価した。これから望まれる、なりたい人になる、というバックカasting教育の極めてわかりやすいモデルである。

子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン

フューチャープロダクツ部門 優秀賞

作品名 : 西武学園文庫幼稚園建替えプロジェクト (受賞番号:100049b4)
企業・団体名 : 鹿島建設株式会社

《開発の考え方》

長い間親しまれてきた園舎の建替えは、「園庭から見えるのは空と緑だけという安心感」を継承し、子どもの生活はすべて園庭に連続する水平な空間としました。敷地には3mの高低差があり、エントランスホールを保育室・園庭へアクセスするためのスロープのある立体的な空間とし、移動の空間が子どもたちの部屋になっています。



《仕様》

所在地:神奈川県横浜市 / 用途:幼稚園 / 構造/規模:1階 RC造 2階(園庭レベル) 木造 /
敷地面積 :4,492.96㎡ / 建築面積 :1,806.65㎡ / 延床面積 :1,964.07㎡

《審査評》

正攻法でありながら大胆な空間づくりに成功しており、たまりの空間や街側に開放された園庭など、随所に子どもたちの記憶に残るデザインの配慮が感じられる点を高く評価した。地域と共生する幼稚園としてのサイトプランが極めてよく練られている。

フューチャープロダクツ部門 優秀賞

作品名 : サステナブル・デザイン・ラボラトリー (Sustainable Design Laboratory)
(受賞番号:100185b4)
企業・団体名 : 積水ハウス株式会社

《開発の考え方》

例えば、暑い夏の日には行水を楽しみ夜は部屋に外の風を通す、寒い冬の日には縁側の日だまりで暖をとる、…。四季折々の暮らしの中で自然の力を上手く活かしてきた日本の先人達のエコロジーな生活作法を受け継いでいくために、子どもたちが実際に自然の心地良さを体験・実感しながら暮らしの知恵を学ぶことができます。

《仕様》

建築地 東京都国立市 (第2種中高層住居専用地域・準防火地域)
敷地面積396.59㎡ 建築面積99.79㎡ 延床面積197.85㎡
重量鉄骨ラーメン構造2階建て+地下室、屋上、縁側部木造



《審査評》

環境共生という時代の大きな要請に対し、日本古来の暮らしを現代風に再現しながら、多様なアイデアをパッケージ化することに見事に成功している。家と環境問題という子どもたちにとって、不易で身近なコンテンツを驚きとともに体感できる極めて良質な取り組みである。

子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン

フューチャーアクション部門 審査委員長特別賞

作品名 : CAMPすいそく・かいぞく・図鑑ワークショップ (受賞番号:100058c3)

企業・団体名 : 株式会社CSKホールディングス

《開発の考え方》

このワークショップは、未開で新しい発見にあふれている深海を舞台に“ナゾの骨が見つかった”という設定をし、こどもの好奇心や探究心を引き出すようにしました。骨と映像を手がかりにしてグループでアイデアを出し合い、想像を膨らませ、考えをひとつにまとめ、未知の生き物を生み出していく。協同的な創作活動の中から、子どもたちの創造性を喚起し、想像力とコミュニケーション力を育むワークショップです。



《仕様》

時間:7時間(お昼休憩含む) / 対象:小4~中3 / 定員:20人(4人×5チーム)

進行:イントロダクション 調査開始(ナゾの骨と見つかった場所の映像から未知の生き物を推測) 未知の生き物をつくる
中間発表 生き物の調査ツールを開発する 報告書をつくる すいそく・かいぞく学会で発表する リフレクション

《審査評》

物語性、創造性において自由な発想を喚起させつつ、デザインディレクションがきちんとなされている優れたワークショッププログラムである。各種ツールも細部にわたる工夫が見られ、クリエイティブの完成度の高さも特筆ものである。

フューチャープロダクツ部門 審査委員長特別賞

作品名 : 創造性と想像性を刺激する知育玩具「nocilisシリーズ」(受賞番号:100148a4)

企業・団体名 : 有限会社アイ・シー・アイデザイン研究所 / 錦城護謨株式会社

《開発の考え方》

表と裏をひっくりかえすと三角形がクローバーにカタチが変化する、手や指先の発達を促す玩具です。成長にあわせ並べる、積む、バランス遊びなど様々な遊びができ、感性を高めます。あたっても踏んでも痛くない、水洗い・煮沸消毒ができるなど安全・衛生面に配慮。子どもがおもいきり遊び五感で感じられる玩具です。



《仕様》

材質:シリコン / 四角(蝶)、三角(クローバー)、丸(うさぎ)、ハート(スペード)の4種 /
サイズ(四角):4.2×4.2×2cm / nocilis1 合計個数:14個、nocilis2 合計個数:8個

《審査評》

造形の妙味を教えてくれるデザイン教育ツールとしての新規性を評価した。裏返すことで様々な動物や植物の形が現れるという、シンプルな外観からは想像がつかない驚きと楽しさを提供してくれる、デザインの本質を教える良質な知育玩具である。

ソーシャルキッズサポート部門 少子化対策担当大臣賞

～ 妊婦やその周辺の人、乳幼児や子育て支援に寄与するサービス、ワークショップ、CSR、研究など活動、ソフトを中心としたものの中で最も優れたもの～

作品名 : JR東日本の子育て支援プロジェクト「駅型保育園」(受賞番号:100035c5)

企業・団体名 : 東日本旅客鉄道株式会社

《開発の考え方》

鉄道会社だからできる子育て支援として、駅から概ね5分のアクセスに保育園を開設しています。勤務時間と通勤に配慮した開所時間、認可・準認可保育園の開設、こどもが長時間過ごすにふさわしい環境づくり(園庭の確保等)を開発コンセプトとし、子育てセーフティーネットを形成し、「仕事と子育ての両立」を応援しています。



《審査評》

「子育てしながら働く」親世代のライフスタイルをデザインしている点を高く評価した。駅に近いという利便性のみならず、地域のニーズに合わせた延長保育や一時保育にも対応しており、沿線での面的展開も有効な取り組みである。社会的ニーズが高いこうしたサービスが、交通事業者のスタンダードとして、さらに広がることを期待する。

ソーシャルキッズプロダクツ部門 少子化対策担当大臣賞

～ 妊婦やその周辺の人、乳幼児や子育て支援に寄与する製品、施設などのハードを中心としたものの中で最も優れたもの～

作品名 : お子様連れ配慮商品 ベビーシート (品番:YKA25) TOTO株式会社 東京工業大学 安田幸一
ベビーチェア (品番:YKA15) TOTO株式会社 東京工業大学 安田幸一
フィッティングボード (品番:YKA40) TOTO株式会社

(受賞番号:100211a6/100212a6/100213a6)

企業・団体名 : TOTO株式会社

《ベビーシート:開発の考え方》

おむつ交換時に乳幼児は予想出来ない動きをしますので、クッションをやわらかい素材、前後左右をしっかりガードした包み込むような形状とし、乳幼児の手が届く範囲には、誤飲につながる「ねじ」を露出させないことを徹底する等 安全性にこだわりました。本商品は東京工業大学 安田幸一教授のデザイン監修アイテムです。



《ベビーシート:仕様》

省スペースで設置可能な「開閉式おむつ交換台」。ベビーチェア・フィッティングボード(着替え台)と合わせてトイレ内に設置することで、子ども連れの方が安心してお子様のおむつ換えができます。

《ベビーチェア:開発の考え方》

外出時に安心してご使用頂くため、安全性・清潔性にこだわりました。適切な座面高さや、座面に十分な足入れスペースを確保するなど「座らせやすさ」を追求し、さらに凹凸の少ないシンプルなデザインとすることで清掃もしやすくしています。本商品は東京工業大学 安田幸一教授のデザイン監修アイテムです。



《ベビーチェア:仕様》

ベビーシート・フィッティングボード(着替え台)と合わせてトイレ内に設置することで、子ども連れの方がお子様のオムツ換え後に、自身の用足しや手洗い時に一時的にお子様を座らせることができます。

《フィッティングボード》

お子様を立たせた状態でのおむつ交換のしやすさの他、清潔性にも配慮しました。ボード面に足を設け直接床に触れないようにし、さらに脚裏部をお子様ที่触ったり、触れたりしないよう、ボード開閉時に脚が収納される仕様とすることで、トイレ床面で汚れた脚裏部が露出しないよう配慮しました。

《フィッティングボード:仕様》

コンパクトな収納型着替え台。立たせた状態でおむつ換えをするパンツタイプのおむつ使用時に適しています。ベビーシートやベビーチェアと一緒に設置することで、お子様の成長に合わせた選択ができます。



《審査評》

(3点を合わせて「お子様連れ配慮商品」群として受賞とする)子連れでの外出時の作業支援の視点から、駅や公共施設、商業施設向けに開発されている。安全性と衛生性、メンテナンスの容易さを同時に満たし、シンプルで小型化に成功したデザインを評価した。0歳児から5～6歳児までに対応し、各製品で年齢ごとに設計面での細かな気配りが見てとれる。子育て支援の社会インフラ整備への貢献度を高く評価した。

子どもたちを産み育てやすいデザイン

ソーシャルキッズサポート部門 優秀賞

作品名 : こころタクシー (受賞番号:101017a5)
企業・団体名 : こころタクシー(茂呂運送株式会社)

《開発の考え方》

「女性、お年寄り、お子様、そしてファミリーのみみなさまの暮らしの安心・安全・快適をサポートしていきたい」という想いから「cocoro taxi(こころタクシー)」という女性ドライバーによるタクシーをスタートさせました。



《審査評》

乗務員であるアテンダントドライバーの9割が女性であり、育児経験やホームヘルパー2級の資格を取得している。さらに顔の見える関係でのサービスは安心感をもたらす。安全な移動という社会的ニーズの高い育児支援サービス、地域密着型の活動として、あらゆる地域、事業者での普及を期待している。

ソーシャルキッズサポート部門 優秀賞

作品名 : アイチケット (受賞番号:100162c5)
企業・団体名 : アイチケット株式会社

《開発の考え方》

アイチケットは、小さなお子様を抱えるお母さん達の「待ち時間が長い」「待合室での子どもの院内感染が怖い」という診療所での不満を解決するために開発されました。
お母さん達の「待ち時間のイライラ」を解消することを考え抜いた結果、時間予約(何月何日何時に予約)ではなく順番予約(その日の受付順)に特化しました。



《審査評》

医療機関での待ち時間軽減、院内感染防止という目的を超えて、家庭内診断サービスや日常の子どもの健康ケアサービスなどの付加価値化の可能性を秘めた取り組みである。今後のさらなる展開に期待したい。

子どもたちを産み育てやすいデザイン

ソーシャルキッズプロダクツ部門 優秀賞

作品名 : ドクターベッタ哺乳びん プレイン (受賞番号:100155a6)

企業・団体名 : 株式会社ズームティー

《開発の考え方》

小児科医考案の母乳授乳の姿勢を保つためにボトルの口部分に角度をつけた「ドクターベッタ哺乳びん」。これに母親の乳首を目指し、助産師と共同開発した咀嚼してミルクを飲む設計の「プレイン乳首」を装着したものが「ドクターベッタ哺乳びん プレイン」シリーズ。二つの機能により乳幼児にとって理想的な授乳を実現した。



《仕様》

ドクターベッタ哺乳びん プレインG4-240(240ml) / G4-150(150ml) / G4-70(70ml) [耐熱ガラス製]

P2-240(240ml) / P2-120(120ml) [プラスチック製]

《審査評》

乳児期の咀嚼力を育む乳首部分の改良を専門家、ユーザーとともに長期間にわたって研究・開発した企業姿勢が素晴らしい。カラーリングやキャップ・ボトルのデザインの楽しさもあり、組み合わせでバリエーションが増える点も好感が持てる。

ソーシャルキッズプロダクツ部門 優秀賞

作品名 : 長岡市子育ての駅「てくてく」+千秋が原南公園+信濃川桜つつみ遊歩道

(受賞番号:100020b6)

企業・団体名 : 長岡造形大学 / 株式会社長建設計事務所 / 株式会社グリーンシグマ

《開発の考え方》

雪で遊べない小さな子どもたちのために、室内で活動できる場をという市長の考えのもと、建築と公園と土手を一体的にデザインした。ロゴマークやサインから、約400坪の建築/2haの公園/1.2kmの信濃川桜つつみ遊歩道まで、デザインを一貫させた。小さな子どもがてくてく元気に歩いて、土手で走る姿を願っている。



《仕様》

建築1,282m²、平屋、最高高/6,500mm、主な外壁/押出成形セメント板フッ素塗装

公園20,476m²、野芝、各種円形造園ユニット、メタセコイヤほか

遊歩道1.2km、木チップ舗装ほか、同ユニット

《審査評》

寒冷地ならではの子どもの遊び場という課題をデザインの力によって魅力的なものに変えることに成功している。空間設計、ランドスケープ、サインなどのクオリティが非常に高く、キッズデザインからユニバーサルデザインに広がる、ストーリー性も備わっている点が素晴らしい。

子どもたちを産み育てやすいデザイン

ソーシャルキッズサポート部門 審査委員長特別賞

作品名 : ~ダイワハウスの子育て応援~ 「ダイワハウス版子ども手当」(受賞番号:100322c5)
企業・団体名 : 大和ハウス工業株式会社

《開発の考え方》

多くのことを同時に検討していかなければならない住まいの計画。よりお客様の負担を少なく、子どもの安全・安心に寄与する優れたアイテムを取り入れていただくため、「ダイワハウス版子ども手当」を発行。
当社独自のフレンドリーデザインアイテムやキッズデザイン賞を受賞した数々のアイテムと交換いただける独自の制度です。



《仕様》

期間:2010年7月1日~9月30日 / 対象者:期間中に当社と注文住宅を契約される、中学生以下(胎児を含む)のお子さまがいらっしゃるお客さま / 発行ポイント:お子さま1人につき、52,000ポイント / 交換対象アイテム:12種の「フレンドリーデザイン」アイテムいずれかと交換

《審査評》

企業独自の子ども手当を、安全安心を軸に展開した積極的な姿勢を高く評価した。キッズデザインの普及に寄与する取り組みであり、その志の高さに敬意を表したい。

ソーシャルキッズプロダクツ部門 審査委員長特別賞

作品名 : Zigo Leader (ジーゴ・リーダー) (受賞番号:100200a6)
企業・団体名 : NicoRide(ニコライド)

《開発の考え方》

幼児二名を安全に同乗させるため、前二輪間に客車を置いた三輪自転車とし、転倒する危険性を大幅に減らした。客車は堅牢なアルミフレーム製で低重心。更に五点式シートベルトを装備することで万一の転倒時も重大な怪我を防ぐ。日常利用で便利なように、客車を切り離し、ベビーカー単体、自転車単体としても使えるようにした。



《仕様》

全幅:80cm / 全長:キャリア・バイシクル;224cm、ベビーカー;107cm、自転車;160cm / 全高:89cm(可変) / 客車重量:18.6kg / 自転車重量:15.5kg / ギヤ:内装3段または7段
ホイール:20インチ / カラー:グリーン、オレンジ *便利なオプション多数

《審査評》

自転車とベビーカーの融合という、デザイン力の斬新性を評価した。こうした楽しい育児支援モビリティが、安全に走行できるインフラ整備のためのドライブとなることに期待を寄せつつ評価した。

機械産業記念事業財団奨励賞

TEPIA賞

作品名 : マルチスライスCTシステム SCENARIA(シナリア) (受賞番号:100227a2)

企業・団体名 : 株式会社 日立メディコ

《開発の考え方》

開放感を与える大開口や清潔感のある配色など患者へのやさしさを追求し、10カ国言語や手話によるガイダンス、シャボン玉の息止めアニメーションなど、わかりやすく落ち着いた気持ちで検査が可能な画面デザインとした。幼児の検査では、幅広の寝台で親と一緒に絵本を見るようにアニメを眺めながら検査できる配慮を施した。



《仕様》

64列マルチスライスにより短時間に広範囲の撮影が可能となり、低線量でも高画質を得ることが可能。

ガントリ寸法(mm): 縦(高さ)2,030×横(幅)2,350×奥行(長さ)880

《審査評》

日本の先端技術を活かした高度医療機器でありながら、その高機能解析力に頼るだけでなく、患児や家族に配慮した装置形状のスリム化を通じたユニバーサルデザインの実践、検査誘導のための子どもでもわかりやすいソフトウェアの搭載など、患児に配慮したキッズデザイン医療システムのフロントランナーモデルとして、子ども目線による機械振興・ものづくり振興を目的とするTEPIA賞にふさわしいものと評価した。

< 応募企業様からのお問い合わせ先 >

『第4回キッズデザイン賞』応募事務局

Tel: 03-3549-0091(平日 10:00 ~ 17:00) / Fax: 03-3549-0083 / E-mail: 2010kids@kidsdesign.jp

*** 受賞作品の画像素材のご要望等につきましては、下記、広報事務局までお問合せ下さい。***

< 本資料に関する報道関係の方からのお問い合わせ先 >

『第4回キッズデザイン賞』広報事務局(ランドジャパン内)

担当: 東(アスマ)・千葉

Tel: 03-5408-1521 / Fax: 03-5408-1522